



令和元年9月2日
十日町市文化財課

～十日町で、安吾を語ろう～ 「安吾フェス in 十日町」を開催します

第34回国民文化祭・にいがた2019及び第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会の十日町市主催事業「安吾フェスin十日町」を開催します。

日本近現代文学を代表する作家「坂口安吾」にゆかりの深い十日町市において、安吾作品や十日町市松之山との関わりについて理解を深めるとともに、地元「松之山安吾の会」をはじめ、各地の安吾の会や安吾ファンが一堂に会してその魅力を語り合います。

- 日時・会場・内容 ※いずれも入場無料・事前申込みが必要
 - 令和元年10月19日（土）13時～16時 定員70人
 - 会場：大棟山美術博物館（十日町市松之山1222番地 ☎025-596-2051）
 - 内容：
 - ・十日町高校松之山分校書道選択生徒による書道作品の披露
 - ・下山静香ピアノ（+α）コンサート
「安吾が愛したサティ ～音楽界の悪童～」
 - ・各地の安吾の会の活動紹介
 - 令和元年10月20日（日）10時～16時 定員90人
 - 会場：十日町情報館（十日町市西本町2丁目1番地1 ☎025-750-5100）
 - 内容：
 - ・映画「白痴」上映（坂口安吾原作・手塚眞監督作品）
※15歳未満の入場はご遠慮ください
 - ・手塚眞氏（ヴィジュアルリスト）による講演
 - ・坂口綱男氏（写真家・著述業）による講演
- 申込み チラシの申込書または必要事項（参加イベント・氏名・連絡先）を十日町市文化財課（十日町市博物館内 ☎025-757-5531）へ
※定員になり次第締め切り
- 関連事業 十日町情報館において「安吾特設コーナー」を開設
（9月2日～10月20日まで）
- 添付資料 安吾フェス in 十日町チラシ

■お問合せ先

十日町市教育委員会文化スポーツ部 文化財課
担当：村山 ☎025-757-5531

天皇陛下御即位記念
第34回国民文化祭・いいがた2019
第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会



文化ふっとつ新潟!

十日町で、
安吾を語ろう。



撮影：林忠彦

日本近現代文学を代表する作家
坂口安吾。安吾にゆかりの深い
十日町市で、安吾作品の魅力や、
安吾と十日町市松之山との関わり
について理解を深めます。

2019 10.19 (Sat) — 20 (Sun)

入場無料 (要事前申込み)

19 (Sat) 大棟山美術博物館

20 (Sun) 十日町情報館

主催 文化庁 厚生労働省 新潟県 新潟県教育委員会
第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭新潟県実行委員会
十日町市 十日町市教育委員会
第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭十日町市実行委員会

問合せ 十日町市教育委員会文化スポーツ部文化財課 電話 025-757-5531 e-mail museum.10@city.tokamachi.lg.jp

in
十日町

安吾フェス in 十日町

※参加には申し込みが必要です。

十日町で、安吾を語ろう。

10/19 (土) [会場] 大棟山美術博物館 午後1時～4時
入場無料 先着70名 (手話通訳あり)

安吾を書く

地元高校生が安吾作品の一節を書いたものを会場に展示します。

出演：十日町高校松之山分校書道選択生徒のみなさん



大棟山美術博物館「安吾の部屋」
撮影：坂口綱男

下山静香ピアノ (+a) コンサート

「安吾が愛したサティ ～音楽界の悪童～」

坂口安吾はエリック・サティの生き方・芸術観にシンパシーを感じ、その音楽にも興味を持ちました。耳に優しい《ジュ・トゥ・ヴ》や《ジムノペディ》だけではない、不思議なサティの世界。また、安吾が愛聴していたラモーやショパンなどもあわせて演奏します。



Program
エリック・サティ作曲
グノシエンヌ／官僚的なソナチネ／メデーサの罌／5つのしかめ面／ジュ・トゥ・ヴ ほか

下山静香(しもやま しずか) ピアニスト・文筆家

桐朋学園大学卒。99年、文化庁派遣芸術家在外研修員としてマドリッドへ渡り、その後パルセロナのマーシャル音楽院で研鑽。スペイン各地に招かれリサイタルを行う。帰国後は、全国で演奏活動を展開、スペイン・中南米音楽の紹介にも注力。海外アーティストとの共演も多く行う。NHK-TV「らららクラシック」「クラシック倶楽部」「びあのピアノ」、NHK-FM、Radio Franceなどに出演。群馬県桐生市の安吾忌関連イベントに不定期出演しているほか、東京での主宰サロンシリーズ「おんがく×ブランク」第1回のテーマ作家に坂口安吾を選ぶなど、安吾にかかわりを持ち続けている。単著「裸足のピアニスト」、訳書「サンティアゴ巡礼の歴史」、他に共著多数。東京大学、桐朋学園大学にて非常勤講師。日本スペインピアノ音楽学会理事。

安吾でつながる

新潟市、群馬県桐生市、そして地元松之山など各地の取り組みを紹介します。

出演：安吾の会、安吾を語る会、松之山安吾の会



大棟山美術博物館へと続く杉並木と表門
撮影：坂口綱男



大棟山美術博物館

新潟県十日町市松之山1222番地
TEL 025-596-2051

- 車でお越しの場合
関越自動車道 塩沢石打ICから約45分
- 電車でお越しの場合
まつだい駅からバスで約20分

10/20 (日) [会場] 十日町情報館 視聴覚ホール 午前10時～午後4時
入場無料 先着90名 (講演会 手話通訳あり)

[映画上映] 午前10時～12時40分

映画「白痴」上映

坂口安吾原作・手塚眞監督作品

戦後文学を代表する安吾の小説を監督独自の発想を加えて映画化した新感覚の文芸超大作。松之山の大棟山美術博物館でも撮影が行われました。



映画出演：浅野忠信 甲田益也子 橋本麗香 草刈正雄 ほか

©手塚プロダクション

※15歳未満の方の入場はご遠慮ください

[講演] 午後1時30分～4時

講師：手塚眞氏

「なぜいま『白痴』なのか」

手塚眞(てづか まこと) ヴィジュアルリスト

1961年東京生まれ。高校生の時から映画制作を始め、1985年「星くず兄弟の伝説」で商業映画監督デビュー。1999年映画「白痴」がヴェネチア国際映画祭で上映され、デジタル・アワード受賞。2016年、30年ぶりの続編『星くず兄弟の新たな伝説』を監督。新作映画『ぼるぼら』(稲垣吾郎、二階堂ふみ主演、クリストファー・ドイル撮影)が公開待機中。

東京工科大学客員教授。イメージフォーラム映像研究所専任講師。手塚治由文化財団代表理事。ジャパン・イメージ・カウンスル理事。知的財産管理技能検定委員。



講師：坂口綱男氏

「安吾と松之山・村山家」

坂口綱男(さかぐち つなお) 写真家・著述業

1953年8月6日、群馬県桐生市において、坂口安吾と三千代の長男として生まれる。1978年より、フリーのカメラマンとして、コマースフォト、ポートレートなどの分野で活動。写真分野で執筆、講演など行うとともに、母・三千代の没後は、父・安吾に関する執筆も行っている。著書、写真集に「安吾と三千代と四十の豚児と」「安吾のいる風景」「現代俳人の肖像」「Le temps arrete」がある。



十日町情報館

新潟県十日町市西本町2丁目1番地1
TEL 025-750-5100

- 車でお越しの場合
関越自動車道 六日町ICから約25分
- 電車でお越しの場合
十日町駅 西口から徒歩約15分

関連事業 十日町情報館「安吾特設コーナー」開設 期間：9月2日(月)～10月20日(日)

安吾フェス in 十日町

参加申込書

FAXもしくは窓口まで直接お申し込みください。電話、Eメールでも受け付けます。

参加をご希望のイベントの番号に
○を付けてください。

※複数可

※定員になり次第締め切らせていただきます。

①10月19日(土) 午後1時～4時

会場：大棟山美術博物館

②10月20日(日) 午前10時～12時40分 (映画上映)

会場：十日町情報館 ※15歳未満は入場できません

③10月20日(日) 午後1時30分～4時 (講演)

会場：十日町情報館

お名前

連絡先(電話番号)